

在宅医療・介護連携ツール「わたしの連絡帳」を発行します！

在宅医療と介護の連携を推進するため、ご本人・ご家族や医師、訪問看護師、ケアマネジャーなどが情報を共有し、安心してケアが受けられるように役立てていただくことを目的に「わたしの連絡帳 - ケアノート -」を作成しました。

1 概要

冊子名：わたしの連絡帳 - ケアノート -

仕様：本編 A5サイズ 20ページ（表紙、裏表紙含む）

費用：無料

本編：支援者の連絡先一覧、受診の記録、お薬のこと、みんなのやりとり帳 など

オプション：血圧や血糖値の記録、健康チェック表などから必要なものを選択

※診察券やお薬手帳などをまとめて格納可能なケースを併せて配布します。

2 対象者

要支援・要介護状態で多職種が連携した支援を受けている方

その他連絡帳の発行を希望する方

3 発行

お住まいの地区の地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等

※令和7年2月3日（月）から発行開始します。

※利用を希望される場合は、まずは地域包括支援センターや担当のケアマネジャー等にご相談ください。

4 メディカルケアステーション（MCS）の活用推奨

「わたしの連絡帳」とあわせて、医療・介護従事者がスマートフォンやパソコンなどを通じた情報共有を推進する取組として、民間のICTツール「メディカルケアステーション（MCS）」の活用を推奨します。

5 電子データ等

・わたしの連絡帳について

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kosodate/1026646/kaigo/1032024.html>

・メディカルケアステーション（MCS）について

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kosodate/1026646/kaigo/1032025.html>

6 その他（経過）

平成30年度に「大野中地区」で情報共有ツールのモデル事業を開始し、医療・介護を取り巻く環境の異なる地域での調査を目的に、令和2年度からは「相模湖地区」「藤野地区」をモデル地区に加えて実施しました。その後、令和4年度にアンケート調査を行い、調査結果等を踏まえ、市在宅医療・介護連携推進会議において医療・介護従事者と行政が協力しながら、作成を進めてきました。

問合せ先

地域包括ケア推進課

直通電話042-769-9250

♪～活用してみませんか～♪

わたしの連絡帳 ～ケアノート～

『わたしの連絡帳』は、医療や介護の情報を、あなたや家族、支援するスタッフが共有し、安心してケアを受けられるようにしていただくための連絡帳です。

ここが特徴

- 生活や健康の状況などの情報を、関係者と共有できます。
- ご自分や関係者のやりとりの状況を記録に残して、後から確認することができます。
- あなたの体調に応じて必要なオプション用紙を追加できます。
- 診察券、検査結果、お薬手帳などをまとめてケースに入れて、保管や持ち運びができます。

- 対象：・要支援・要介護状態で多職種が連携した支援を受けている方
・その他、手帳の発行を希望する方
- 発行：お住まいの地区の地域包括支援センター、担当ケアマネジャー等
- 費用：無料



血圧や血糖値の記録、健康チェック表など、オプション用紙もあります！



わたしの連絡帳の詳細はこちら→

本人・家族
自分の状況・家族の状況を記入

医療機関等

かかりつけ医、
かかりつけ薬
剤師等が受診
や薬の状況を
記入

介護事業所等

ケアマネジャー
やデイサービス
センター等が
サービスの利用
状況や日頃の様
子を記入

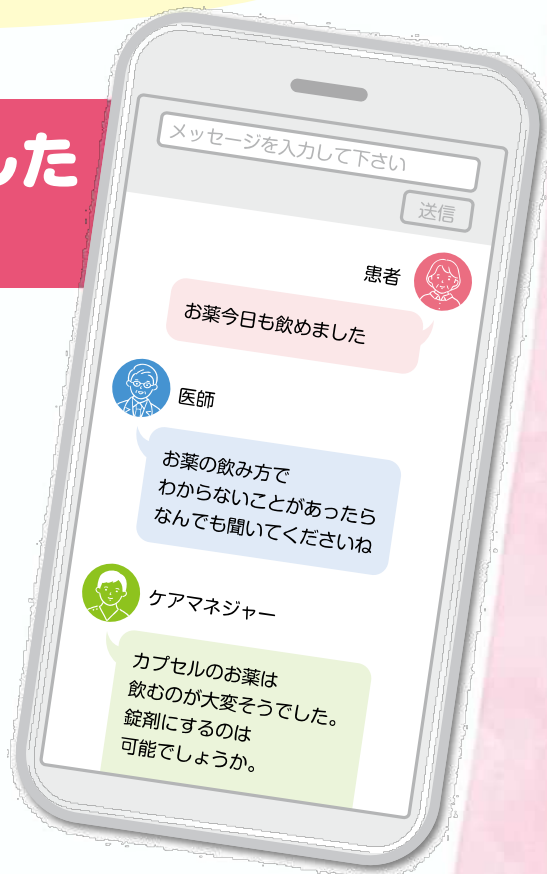
インターネットを活用した 情報共有ツール

より早く！必要な時に！情報をやりとりする
ことができる連携方法もあります。



遠くに
住んでいても
様子がわかって
いいですね。

相模原市では、ご本人やご家族、医療・介護従事者がスマートフォンやパソコンなどを通じて情報共有が可能な非公開型SNS「メディカルケアステーション（MCS）」の活用を推奨しています。



詳しくはこちら